



### のどかな秋の午後

日中は時折夏のような陽射しを感じることはあっても、季節はすっかり秋の気配を呈してきました。特に感じるのが午後の影の濃さと長さ。今年も残すところ2か月ちょっとですが、来年の干支「ヒツジ」にあわせ、同じ市の施設である「奥日立きららの里」からヒツジを借りてきました。年賀状などに使ってもらおうと、「ヒツジと一緒に記念撮影」のイベントに出してもらうためですが、写真は人馴れするように飼育員がリードをつけ外で馴致をしている一コマです。飼育員とヒツジ、そして遠くのお客様の影に秋を感じませんか？



また、この時期になるとどんぐりを集めて届けてくれるお子さんも多くなります。このため、園内の2か所にどんぐり・ポストをおいて自由にに入れてもらうようにしています。クマやサルたちはとても喜んで食べてくれます。先日は、ある施設で子供たちが集めたどんぐりを送ってくれた方がいました。郵送された箱を開けるとびっしりとクヌギのどんぐりが詰まっていた。手紙にはどの動物さんが食べるのかな、とってせつせと拾ってくれた様子が書かれていました。動物園を気にかけてくれてとてもありがたいことだと思います。



秋の気配は事務所にも。園内で今年栽培したお化けかぼちゃが、来週のハロウィンイベントに備え、満を持して待機しています。近所で作っている方も届けてくれました（というか、とても一人では持てないので、こちらから取りに行きました）。



ふれあい広場では、先月産まれたアオダイショウの仔たちがクネクネと遊んでいました。確か8個卵を産んで6匹がかえたようですが、かえる瞬間を見れなかったのが残念です。また、チンパンジーの子どもたちも、気持ちよさそうに秋の光の中で遊んでいました。



今日は土曜日。キリンの命名式も無事終了し（命名式の内容は、別に飼育員がアップします）、陽もつまりゆく秋の動物園の一コマでした。



※どうぶつのに「あっ、かみね動物園だ！」VOL.17は[こちら](#)（新しいウインドウが開きます）

2014年10月18日

---